

石関町長初登庁 新しい町政がスタート

就任あいさつ

吉岡町長 石関 昭



雲ひとつなく晴れ渡った、まさに五月晴れの4月27日朝。私を支持してくださった皆さんや、役場全職員に正面玄関前で迎えられ初登庁をいたしました。

2階大会議室においては支持者の代表の皆さんや全課長・室長出席のもと、町長就任式が行われました。佐藤教育長より職員を代表して歓迎の挨拶をいただき、あらためて責任の重さを痛感し心引きしまる思いをいたしております。

まずは、町長に当選させていただき町民の皆さまに心から感謝申し上げます。選挙戦を通じて多くの皆さまから強い激励と温かいご支援をいただきました。また反面、数多くのご批判もいただいております。これらの声を肝に銘じながら町民福祉の向上と町

町長選挙の結果

任期満了にともなう、吉岡町長選挙が4月22日に行われ、新人の石関 昭氏(66歳)が、初当選を果たしました。

4月27日には、大勢の町の人々や役場職員に迎えられ、初登庁しました。

町長選挙の投票率

当日の有権者数	14,231人
投票者数	9,782人
投票率	68.74%



の発展のために、吉岡町議員として培った12年間を土台に全力投球することを決意いたしております。

選挙戦でも訴えてまいりま

したが、子育て支援に関すること、駒寄スマートICのアクセス道路の整備、リバートピア吉岡のプール再開の問題、また前橋渋川バイパス周辺の道の駅に関するることなど、実現に向けて一つひとつ地道に取り組んでいきたいと考えています。

「任んでみたい町・住みつけたい町」このようなまちづくりが私の念願でありま。議員の皆さんとも相談しながら、今後の吉岡町の将来設計のために粉骨砕身努力したいと考えています。

町民皆さまのなご一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



▲大勢の支援者に迎えられ初登庁